

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月2日  
東

上場会社名 株式会社 群馬銀行 上場取引所  
 コード番号 8334 URL <https://www.gunmabank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 深井 彰彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員総合企画部長 (氏名) 齊藤 秀之 (TEL) 027-252-1111  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月3日 特定取引勘定設置の有無 無  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	46,031	2.8	11,932	△30.2	8,612	△24.9
2022年3月期第1四半期	44,767	13.9	17,095	146.6	11,467	108.8

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △18,754 百万円 (—%) 2022年3月期第1四半期 13,841 百万円 (△41.3%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第1四半期	20.97	—	—	—
2022年3月期第1四半期	27.28	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	10,296,231	—	507,626	—	4.9	—
2022年3月期	11,148,539	—	529,256	—	4.7	—

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 507,626 百万円 2022年3月期 529,256 百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2022年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	19,000	△19.6	13,000	△15.4	31.66	—
通期	39,000	△0.3	27,000	2.1	65.75	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	425,888,177株	2022年3月期	425,888,177株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	15,224,683株	2022年3月期	15,224,436株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	410,663,696株	2022年3月期1Q	420,339,647株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(追加情報) .....	7
※ 2023年3月期 第1四半期決算 説明資料 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、その他経常収益(株式等売却益等)が増加したことなどから前年同期比12億63百万円増加し460億31百万円となりました。経常費用は、その他業務費用(国債等債券売却損等)が増加したことなどから前年同期比64億26百万円増加し340億99百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比51億63百万円減少し119億32百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比28億54百万円減少し86億12百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりとなりました。

総資産は期中8,523億円減少し10兆2,962億円となり、負債は期中8,306億円減少し9兆7,886億円となりました。また、純資産は期中216億円減少し5,076億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は期中92億円増加し5兆7,673億円となりました。有価証券は期中723億円減少し2兆4,286億円となりました。預金は前連結会計年度末と同水準の7兆9,593億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2022年5月11日公表の数値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	2,651,118	1,885,929
コールローン及び買入手形	6,119	-
買入金銭債権	5,706	-
商品有価証券	942	905
金銭の信託	8,268	7,260
有価証券	2,501,019	2,428,650
貸出金	5,758,096	5,767,389
外国為替	34,244	9,931
リース債権及びリース投資資産	60,191	59,401
その他資産	78,824	82,716
有形固定資産	66,191	65,853
無形固定資産	9,236	8,791
退職給付に係る資産	10,813	11,362
繰延税金資産	1,488	11,802
支払承諾見返	8,764	8,521
貸倒引当金	△52,485	△52,285
資産の部合計	11,148,539	10,296,231
<b>負債の部</b>		
預金	7,959,333	7,959,308
譲渡性預金	209,258	253,026
コールマネー及び売渡手形	70,496	72,440
売現先勘定	8,153	8,374
債券貸借取引受入担保金	732,995	475,307
借入金	1,500,795	882,138
外国為替	534	346
社債	50,000	40,000
信託勘定借	12,056	12,526
その他負債	57,106	67,387
役員賞与引当金	59	13
退職給付に係る負債	362	369
役員退職慰労引当金	204	191
睡眠預金払戻損失引当金	367	337
ポイント引当金	155	-
偶発損失引当金	900	936
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	359	-
再評価に係る繰延税金負債	7,377	7,377
支払承諾	8,764	8,521
負債の部合計	10,619,283	9,788,604

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,581	29,581
利益剰余金	407,300	413,037
自己株式	△7,352	△7,352
株主資本合計	478,181	483,919
その他有価証券評価差額金	33,379	6,166
繰延ヘッジ損益	△137	△156
土地再評価差額金	13,415	13,415
退職給付に係る調整累計額	4,417	4,282
その他の包括利益累計額合計	51,074	23,707
純資産の部合計	529,256	507,626
負債及び純資産の部合計	11,148,539	10,296,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)
経常収益	44,767	46,031
資金運用収益	21,179	20,850
(うち貸出金利息)	13,268	13,599
(うち有価証券利息配当金)	7,514	6,988
信託報酬	11	10
役務取引等収益	6,237	6,331
その他業務収益	11,915	9,017
その他経常収益	5,423	9,821
経常費用	27,672	34,099
資金調達費用	484	1,234
(うち預金利息)	89	175
役務取引等費用	2,108	2,076
その他業務費用	9,379	15,801
営業経費	14,374	13,473
その他経常費用	1,326	1,513
経常利益	17,095	11,932
特別利益	0	29
固定資産処分益	0	29
特別損失	832	181
固定資産処分損	8	149
減損損失	824	32
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	16,263	11,780
法人税、住民税及び事業税	367	1,838
法人税等調整額	4,428	1,329
法人税等合計	4,796	3,167
四半期純利益	11,467	8,612
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,467	8,612

## 四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	11,467	8,612
その他の包括利益	2,374	△27,367
その他有価証券評価差額金	1,941	△27,205
繰延ヘッジ損益	45	△18
為替換算調整勘定	216	-
退職給付に係る調整額	30	△134
持分法適用会社に対する持分相当額	139	△8
四半期包括利益	13,841	△18,754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,841	△18,754

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる当第1四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響による貸倒は、国や地方公共団体による経済対策及び金融機関による資金繰り支援等により、大幅に増加する事態には至らないとの仮定のもと貸倒引当金の見積りを行っております。

ただし、感染症の収束時期は依然不透明であり、感染状況や経済活動への影響の変化によっては今後の貸倒引当金に重要な変更を及ぼす可能性があります。

なお、前連結会計年度の有価証券報告書の「重要な会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する見積りの仮定に対して重要な変更は行っておりません。

2023年3月期 第1四半期決算 説明資料

1. 損益状況

○連結コア業務純益は、投資信託解約損益の減少を主因に資金利益が減少したものの、法人役務収入など非金利業務利益の増加に加え経費削減に努めたことから、前年同期比1億円増加の124億円となりました。なお、投資信託解約損益を除いた連結コア業務純益は、同18億円増加の122億円となりました。

○経常利益は、米国金利が急上昇するなかで、外国債券を中心とした有価証券ポートフォリオの健全化に伴う有価証券関係損益の減少などから、前年同期比51億円減少の119億円となりました。

○また、親会社株主に帰属する四半期純利益は86億円となり、2023年3月期第2四半期の業績予想130億円に対する進捗率は66.2%と順調に推移しております。

【連結】

		2023年3月期 第1四半期		2022年3月期 第1四半期	(単位:百万円) 2023年3月期 第2四半期 (業績予想)
			前年同期比		
コア業務粗利益	1	26,041	△ 487	26,528	46,800
資金利益	2	19,616	△ 1,079	20,695	35,500
うち投資信託解約損益	3	200	△ 1,696	1,897	
非金利業務利益	4	6,424	591	5,832	11,300
法人役務収入	5	1,526	899	626	2,300
預かり金融資産等収入	6	1,662	△ 340	2,003	3,800
その他	※ 7	3,235	32	3,202	5,200
経費(除く臨時処理分)	(△) 8	13,637	△ 661	14,299	27,300
OHR(8÷1)	9	52.3%	△ 1.6%	53.9%	58.3%
<b>コア業務純益(1-8)</b>	<b>10</b>	<b>12,403</b>	<b>174</b>	<b>12,229</b>	<b>19,500</b>
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	11	12,202	1,870	10,332	
有価証券関係損益	12	15	△ 5,442	5,458	
国債等債券損益	13	△ 8,942	△ 9,787	844	
株式等関係損益	14	8,958	4,344	4,614	
与信費用	(△) 15	730	58	671	
その他	16	243	164	79	
<b>経常利益</b>	<b>17</b>	<b>11,932</b>	<b>△ 5,163</b>	<b>17,095</b>	<b>19,000</b>
特別損益	18	△ 152	679	△ 831	
うち減損損失	(△) 19	32	△ 791	824	
税金等調整前四半期純利益	20	11,780	△ 4,483	16,263	
法人税等合計	(△) 21	3,167	△ 1,628	4,796	
四半期純利益	22	8,612	△ 2,854	11,467	
<b>親会社株主に帰属する四半期(中間)純利益</b>	<b>23</b>	<b>8,612</b>	<b>△ 2,854</b>	<b>11,467</b>	<b>13,000</b> (進捗率66.2%)

※国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

グループ会社最終利益	※ 24	852	128	723
------------	------	-----	-----	-----

※ グループ会社最終利益=親会社株主に帰属する四半期純利益 - 四半期純利益(単体)

【単体】

(単位:百万円)

		2023年3月期 第1四半期	前年同期比	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第2四半期 (業績予想)
コア業務粗利益	1	24,373	△ 233	24,606	43,200
資金利益	2	19,693	△ 1,085	20,779	35,600
国内部門	3	18,058	△ 1,552	19,611	
うち貸出金利息	4	12,737	△ 80	12,817	
うち有価証券利息配当金	5	5,156	△ 1,348	6,505	
うち投資信託解約損益	6	200	△ 1,696	1,897	
国際部門	7	1,635	467	1,167	
非金利業務利益	8	4,680	852	3,827	7,500
役員取引等利益	9	3,658	76	3,581	
その他業務利益 ※	10	1,021	775	246	
経費(除く臨時処理分) (△)	11	13,140	△ 685	13,826	26,200
人件費	12	7,231	25	7,206	
物件費	13	5,168	△ 631	5,799	
税金	14	740	△ 79	820	
<b>コア業務純益(1-11)</b>	<b>15</b>	<b>11,233</b>	<b>452</b>	<b>10,780</b>	<b>17,000</b>
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	16	11,032	2,149	8,883	
実質業務純益(15+19)	17	2,290	△ 9,334	11,624	
有価証券関係損益	18	15	△ 5,442	5,458	
国債等債券損益	19	△ 8,942	△ 9,787	844	
株式等関係損益	20	8,958	4,344	4,614	
与信費用 (△)	21	735	375	360	2,800
その他臨時損益	22	146	131	14	
<b>経常利益</b>	<b>23</b>	<b>10,660</b>	<b>△ 5,233</b>	<b>15,893</b>	<b>17,000</b>
特別損益	24	△ 104	727	△ 831	
うち減損損失 (△)	25	32	△ 791	824	
税引前四半期純利益	26	10,555	△ 4,505	15,061	
法人税等合計 (△)	27	2,795	△ 1,522	4,318	
<b>四半期(中間)純利益</b>	<b>28</b>	<b>7,759</b>	<b>△ 2,983</b>	<b>10,743</b>	<b>11,500</b>

※ 国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

(参考) 有価証券関係損益の状況

(単位:百万円)

		2023年3月期 第1四半期	前年同期比	2022年3月期 第1四半期
国債等債券損益	29	△ 8,942	△ 9,787	844
売却益	30	0	△ 3,395	3,395
償還益	31	—	—	—
売却損 (△)	32	8,902	6,351	2,550
償還損 (△)	33	41	41	—
償却 (△)	34	—	—	—
株式等関係損益	35	8,958	4,344	4,614
売却益	36	9,633	4,401	5,231
売却損 (△)	37	547	△ 69	616
償却 (△)	38	128	126	1

(参考) 与信費用の状況

(単位:百万円)

		2023年3月期 第1四半期	前年同期比	2022年3月期 第1四半期
与信費用(40+41-47) (△)	39	735	375	360
一般貸倒引当金繰入額 (△)	40	△ 227	133	△ 360
不良債権処理額 (△)	41	963	241	722
貸出金償却	42	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	43	863	246	616
偶発損失引当金繰入額	44	35	△ 13	49
貸出債権売却損	45	0	0	—
保証協会責任共有制度負担金	46	64	8	55
償却債権取立益	47	0	△ 0	1

2. 主要勘定の状況

- 貸出金は、住宅ローン、大企業等の法人向け貸出及び非居住者向け貸出などが増加し、前期末比89億円増加の5兆8,271億円となりました。
- 預金等は、個人預金及び法人預金が安定的に増加するとともに譲渡性預金も増加し、前期末比433億円増加の8兆2,527億円となりました。
- 預かり金融資産は、ぐんぎん証券の残高増加を主因に前期末比51億円増加の1兆118億円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、前期末比390億円減少の67億円となりました。

(1)貸出金【単体】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
		2022年3月末比	2021年6月末比		
貸出金	58,271	89	1,092	58,181	57,178
リテール貸出	46,272	△ 229	60	46,502	46,212
中小企業	22,861	△ 270	△ 162	23,132	23,023
個人	23,411	40	222	23,370	23,188
うち住宅関連	22,602	31	204	22,570	22,397
住宅ローン	13,598	43	256	13,554	13,342
アパートローン	6,501	1	17	6,500	6,483
その他	2,501	△ 13	△ 68	2,515	2,570
うち無担保消費者ローン	583	10	34	573	549
その他貸出	11,998	319	1,031	11,678	10,966
法人	9,037	95	796	8,942	8,241
公共	1,167	23	9	1,144	1,158
海外店及び非居住者	1,792	200	225	1,591	1,566

(注)「中小企業」には地方公社、東京支店・大阪支店勘定を含めず、その他貸出「法人」に区分しております。

(参考)

(単位:億円)

	2023年3月期 第1四半期 (2022年4月～6月)	中計最終年度 目標(3年間累計) (2022年4月～2025年3月)
サステナブルファイナンス実行額	330	5,000

(注) 中期経営計画「Innovation for "Purpose"」では、3年間累計でサステナブルファイナンス実行額5,000億円を目標としています。

サステナブルファイナンスは、再生可能エネルギーや創業関連、事業承継関連などの「環境課題・社会課題の解決に資するファイナンス(投資専門子会社であるぐんま地域共創パートナーズ㈱による出資を含む)」を対象としています。

(2)預金等【単体】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
		2022年3月末比	2021年6月末比		
預金等	82,527	433	2,385	82,093	80,142
預金	79,697	△ 6	2,217	79,704	77,479
うち個人	55,905	663	1,365	55,241	54,539
うち法人	19,358	318	206	19,040	19,152
譲渡性預金	2,829	439	167	2,389	2,662

(3)預かり金融資産【連結】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
		2022年3月末比	2021年6月末比		
銀行単体	7,906	△ 55	60	7,962	7,845
投資信託	2,460	△ 128	△ 113	2,588	2,574
公共債(国債等)	424	△ 24	△ 69	448	493
生命保険	5,021	96	243	4,925	4,777
ぐんぎん証券(含む仲介)	2,211	107	494	2,103	1,717
預かり金融資産合計	10,118	51	554	10,066	9,563
うち個人預かり金融資産	9,284	24	391	9,260	8,893

(4)その他有価証券の評価損益【単体】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
		2022年3月末比	2021年6月末比		
その他有価証券	67	△ 390	△ 970	457	1,037
株式	610	△ 66	△ 180	677	790
債券	△ 278	△ 140	△ 361	△ 138	82
外国証券	△ 171	△ 88	△ 233	△ 83	61
投資信託 他	△ 92	△ 94	△ 195	2	102

3. 金融再生法開示債権【単体】

「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法上の「リスク管理債権」の区分や開示対象債権の範囲を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分や開示対象債権の範囲に合わせて表示しております。

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
		2022年3月末比	2021年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	280	6	△ 4	273	284
危険債権	476	△ 7	50	483	425
要管理債権	452	7	△ 33	445	486
三月以上延滞債権	20	5	0	15	19
貸出条件緩和債権	432	1	△ 34	430	466
金融再生法開示債権 ①	1,209	6	13	1,203	1,196
正常債権	57,685	△ 165	749	57,851	56,935
総与信合計 ②	58,895	△ 159	762	59,055	58,132
総与信残高比 ①÷②	2.05 %	0.02 %	—	2.03 %	2.05 %

(注)当行は「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の計数は次のとおりであります。

金融再生法開示債権	1,022	3	15	1,019	1,006
総与信残高比	1.74 %	0.01 %	0.01 %	1.73 %	1.73 %

4. 国内部門利鞘【単体】

(単位:%)

	2023年3月期 第1四半期			2022年3月期	2022年3月期 第1四半期
		前期比	前年同期比		
資金運用利回 ①	0.82	0.05	△ 0.19	0.77	1.01
貸出金利回	0.91	△ 0.02	△ 0.02	0.93	0.93
有価証券利回	1.00	0.32	△ 0.31	0.68	1.31
資金調達原価 ②	0.49	△ 0.01	△ 0.05	0.50	0.54
預金等利回	0.00	—	—	0.00	0.00
外部負債利回	△ 0.00	—	—	△ 0.00	△ 0.00
総資金利鞘 ①-②	0.33	0.06	△ 0.14	0.27	0.47

5. 自己資本比率(国際統一基準)

【連結】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
		2022年3月末比	2021年6月末比		
総自己資本比率	12.07 %	△ 0.33 %	△ 1.21 %	12.40 %	13.28 %
Tier1比率	11.10 %	△ 0.13 %	△ 0.99 %	11.23 %	12.09 %
普通株式等Tier1比率	11.10 %	△ 0.13 %	△ 0.99 %	11.23 %	12.09 %
総自己資本の額	5,125	△ 287	△ 622	5,413	5,748
Tier1資本の額	4,714	△ 186	△ 521	4,901	5,235
普通株式等Tier1資本の額	4,714	△ 186	△ 521	4,901	5,235
リスク・アセットの額	42,440	△ 1,182	△ 836	43,622	43,277
総所要自己資本額	3,395	△ 94	△ 66	3,489	3,462

【単体】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
		2022年3月末比	2021年6月末比		
総自己資本比率	11.36 %	△ 0.40 %	△ 1.33 %	11.76 %	12.69 %
Tier1比率	10.44 %	△ 0.17 %	△ 1.08 %	10.61 %	11.52 %
普通株式等Tier1比率	10.44 %	△ 0.17 %	△ 1.08 %	10.61 %	11.52 %
総自己資本の額	4,747	△ 312	△ 676	5,060	5,423
Tier1資本の額	4,363	△ 200	△ 559	4,563	4,922
普通株式等Tier1資本の額	4,363	△ 200	△ 559	4,563	4,922
リスク・アセットの額	41,766	△ 1,236	△ 953	43,002	42,720
総所要自己資本額	3,341	△ 98	△ 76	3,440	3,417

(注1) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に8%を乗じた額であります。

(注2) リスク・アセットの額のうち、信用リスクは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法により算出しております。

以上